

mVPN プロファイル

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[mVPN プロファイルの概要](#)

概要

このドキュメントでは、Multicast over VPN (mVPN) プロファイルの概要を示します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

mVPN プロファイルの概要

下の図は、現在実現可能なプロファイルすべての概要を示しています。

次の点に注意してください。

- コア ネットワークでツリーを作成する、実現可能な技術を一覧表示する列が 5 つあります。
-
- 緑の線によって、実現可能なプロファイルがカプセル化によって、Generic Routing

Encapsulation (GRE) またはマルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) カプセル化という、2 つの組みに分割されています。

-
- 黄色の線によって、実現可能なプロファイルがそれらのコンテキストによって、グローバルコンテキストでのマルチキャスト、または Virtual Routing and Forwarding (VRF) コンテキストでのマルチキャストという、2 つの組みに分割されています。
-
- それぞれに追加のレベルの Border Gateway Protocol (BGP) シグナリングがある、BGP シグナリングなし (Rosen GRE 用の IPv4 マルチキャスト配信ツリー (MDT) を除く)、BGP 自動検出 (AD) のみ、または BGP AD と BGP C-MCAST シグナリング (オーバーレイでのマルチキャストのカスタマー シグナリング)、という 3 つの組みがあります。「追加の」レベルの BGP シグナリングとは、MPLS VPN 経由のユニキャスト (unicast over MPLS VPN) に常に必要な BGP シグナリングの他に追加するレベルのことです。
-
- 0 ~ 17 までの番号が付いた合計 18 のプロファイルがあります。